



独立行政法人 和歌山病院
国立病院機構



〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138
Tel 0738-22-3256 Fax 0738-23-3104
ホームページ <http://www.wakayama-hosp.jp/>

和歌山病院 ニュース

第41号

2014年8月発行

【当院の理念】

職員一同は、患者さまの権利と立場を尊重し、地域と密着した「安心と信頼をいただける病院」をめざします。

【患者の権利と義務】

◇患者の権利

- 1.良質で公平な医療を受けられる権利があります。
- 2.人格や価値観を尊重される権利があります。
- 3.診療に関して、十分な説明と情報を受ける権利があります。
- 4.治療法を選択できる権利があります。
- 5.病気の診断・治療・予後などに関して、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞くことができる権利があります。
- 6.個人情報を守られる権利があります。
- 7.貴方の診療記録の開示を求める権利があります。

◇患者の義務

- 1.ご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にお伝えください。
- 2.検査・治療は説明をうけ、十分な理解と納得の上で受けてください。
- 3.他の患者の治療や医療提供に支障を与えないように配慮してください。
- 4.医療費の支払い請求を受けたときは、遅滞なくお支払いください。

※和歌山病院は、「患者の権利宣言」（リスボン宣言）を尊重します。



目次

2. 「着任のご挨拶」
呼吸器内科医長 川邊和美
「職員紹介」
副看護部長 田中康晴
3. 「健康フェアに参加して」
ひまわり病棟 大川 美香
「看護学生の見学実習を受け入れて」
教育担当看護師長 渚 るみ子
4. 「認知症およびパーキンソンニズムを呈する疾患における核医学検査」
5. 「(早期)認知症が診断可能な核医学検査」
6. 「新しい生活習慣病COPD」
院長 南方良章
7. 「第8回市民公開講座に参加して」
臨床検査技師 東 佐知子
8. 「外来診療担当表」・「職員募集案内」

着任のご挨拶



呼吸器内科医長

川邊和美

6月より呼吸器内科医長として赴任して参りました川邊和美と申します。

以前も当院で勤務しており、地域の先生方には多くの呼吸器疾患の患者様を御紹介いただき大変お世話になっていましたが、平成23年から今年5月まで3年間主人の米国留学に同行し、同じ職場で脳内ホルモンによる血圧

調節に関する研究をしていました。

この度、3年ぶりに帰国し6月から和歌山病院で再び勤務することとなりました。日高地域の街並み、田園風景も病院の雰囲気も以前と変わりなくとても懐かしく感じられます。先月までのアメリカ生活がまるで遠い昔のことのようです。

一方で、院長先生はじめスタッフも新たに赴任して来られた方が多く、又、院内の新しいオーダリングシステムや聞き慣れない後発薬品の多さに戸惑うこともしばしばです。少しでも早く慣れてまた地域の先生方の期待に応えられるよう努力していきたいと思っております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。



職員紹介

療養介助専門員 入田 和樹さん

副看護部長 田中康晴

皆様ご存知ですか？ 当院で働く入田和



樹君という若者のことです。実は彼にはすごい才能があります。なんと彼は全日本拳法社会人個人選手権大会で2年連続和歌山県大会を優勝し、**全国大会で3位**に入賞しているんです。

入田さんはお父さんの勧めで日本拳法を始め、小学3年生から中学卒業まで拳法一筋だったそうですが、高校進学で一時中断したそうです。24才で療養介助専門員になった頃より道場のコーチをするようになり、眠っていた拳法魂に火がついて、週5日の練習を欠かさず今に至ったそうです。拳法をしてい

て一番うれしかったことを聞いたら、「厳格なお父さんが褒めてくれたこと。」「新谷師長さんが気にかけてくれるから、拳法を続けてこられました。」とっていました。日頃、彼は重症心身障害児（者）病棟で療養介助専門員として、勤務しています。仕事の内容は患者さまの日常生活の援助やレクレーションをサポートし、患者さまが元気な笑顔で生活を送れるように日夜、がんばっていています。気は優しく力持ち、それに礼儀正しくとても頼りになる若者です。



「健康フェアに参加して」

ひまわり病棟

大川 美香

5月14日（火）オークワロマンシティ御坊店において「健康フェア」を開催致しました。ご高齢の方から若い方まで健康に関心のある208名の方々が来場されました。血管年齢や骨密度、肺活量など普段あまり知る機会がないコーナーが人気で、たくさんの方々が列を作って並んでくださいました。また、身長・体重、体脂肪、血圧、酸素飽和度測定のコーナーにも多くの方々が訪れ、数値を知った後、栄養・薬剤・禁煙・福祉・介護相談などで気になること、不安なことを聞いておられました。体脂肪が高めの方から「体重を落とさなあかんのはわかってるけど運動嫌いやしなあ。」との声があり、



まず栄養から見直されてはどうか、と栄養相談に行くことを勧めました。今回の健康フェアが地域の方々の疾病予防に繋がっていくことを願っています。

普段私たちが接している入院・通院されている患者様だけでなく、地域の方々とふれあいを持つことで、職員にとっても良い刺激になりました。健康フェアを通して地域との繋がりを高め、地域に密着した病院としてのイメージを作る機会になったと思います。今後も健康フェアを通して地域の方々とふれあう機会が必要であると感じました。



看護学生の実習を受け入れて

教育担当看護師長 渚 るみ子

6月2日～12日藍野大学短期大学部第二看護学科3年生の小児看護学実習の学生11名を重心病棟4病棟で、また6月24日～26日日高看護専門学校1年生の基礎看護学実習前期を第1病棟・第5病棟で各5名の学生を受け入れました。

重心病棟では毎年小児看護学実習を受け入れていましたが、今年度は実習内容・記録用紙の変更があり実習指導者も戸惑いがありました。しかし指導計画に基づき説明・演示・カンファレンスの場での助言を行い、実習目標は到達することができました。学生は患者さんの小さなサインを見逃さない看護師の観察力やコミュニケーション能力の必要性を実感し重心病棟には看護の基本があると学んでいました。学生・教員からは指導のあり方、看護の姿勢に「感動しました。」という言葉を受けました。

基礎看護学実習では、10数年ぶりに1年生の実習生を受け入れるため、実習指導者会で昨

年度から実習指導案を考え実習の受け入れ準備をしました。実習初日は指導者も緊張しながらのスタートでした。しかし学生と関わり看護場面を見学させ説明を行ううちに、指導者は生き生きと自分の看護観や看護する喜びを語っていました。今回の実習で学生は看護師の仕事の内容、看護に必要な知識や技術習得の必要性を実感し、今後の学習の動機づけになっていました。

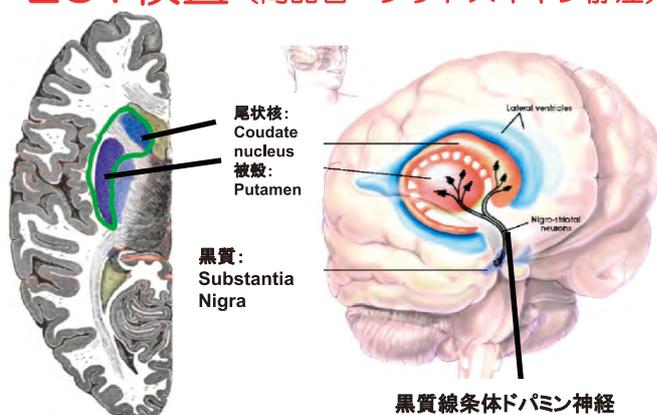
9月には小児看護学実習、1月にも基礎看護学実習があるため、看護のすばらしさを伝えることができるよう、さらに実習環境を整えていきたいと思います。



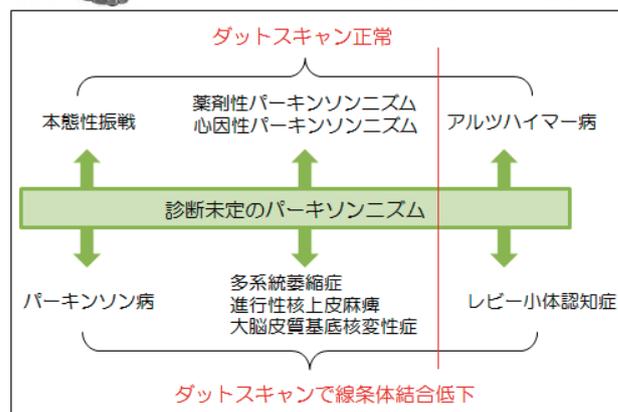
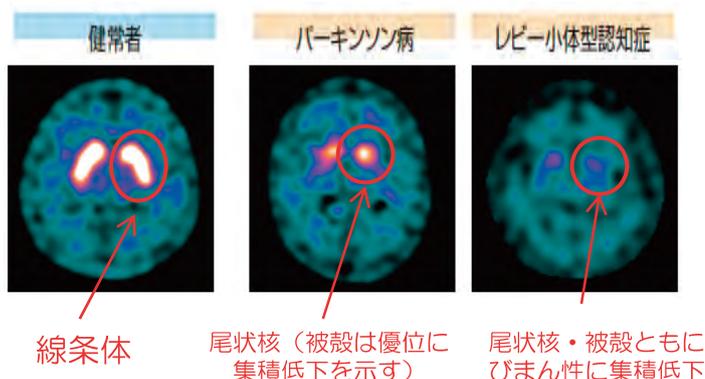
認知症およびパーキンソンニズムを呈する疾患における核医学検査

ドパミントランスポーター-SPECT検査 (商品名: ダットスキャン静注)

- パーキンソン病 (症候群) やレビー小体型認知症ではドパミン神経が変性, 脱落するため線条体への薬の集まりが低下します
- CT, MRIなどではわからなかったドパミン神経の脱落, 変性の程度を評価することで病気の早期診断や鑑別診断が可能です



○低下のパターン例



ダットスキャンを用いて鑑別することで, 処方量を調整, 抗精神病薬の使用の判断が可能となり, 介助するご家族への説明内容を的確に行えます

検査の実際

- ①検査予約を行います。火曜の午前 9:00 に来院可能な日に、ご予約をおとりください (ご都合が悪い場合は、ご相談させていただきます)
- ②お薬を静脈から投与し, 3~4時間後に撮像を行います。撮像時間は約30分です
- ③結果は, 3~4日後にご依頼頂いた先生へご返事いたします

ご予約、ご質問、詳しいご説明をご希望の先生は下記までご一報下さい。

放射線科受付：0738-22-3256 (内線 265) 担当 上垣

地域医療連携室：0738-23-3921 FAX：0738-22-2008

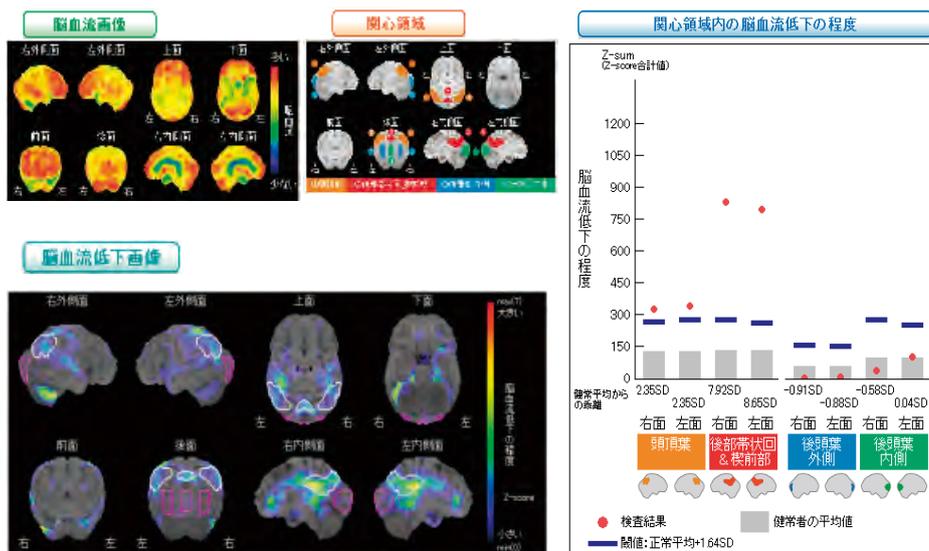
E-mail: wakahou@wakayama2.hosp.go.jp

国立病院機構和歌山病院 放射線科

(早期) 認知症が診断可能な核医学検査

脳血流SPECT検査 (商品名: パービューザミン注・IMP)

- 脳に集積するIMPを用い、正常人の脳血流量と比較することで、どの部分に血液が少ないかを色の違いで表示し観察することができます
- 脳内の血流低下部位を調べることにより、早期から認知症の診断を行うことが可能です
また、CTやMRIでは萎縮を指摘しにくい状態でも血流低下を検出することが可能であるといわれています



アルツハイマー病では一側あるいは両側の頭頂葉後部と後部帯状回で脳血流の低下がみられることが特徴です
脳血流SPECT検査は、認知症の早期診断やアルツハイマー病と他の認知症疾患との鑑別に有効な診断方法です

【ZSAM解析】

- アルツハイマー型認知症は、症状の進行速度が患者により異なるため、早期診断の補助になります
- レビー小体型認知症との鑑別については、別のお薬を用いますので、お申し付けください

検査の実際

- ①検査予約を行います。火曜の午前 9:00 に来院可能な日に、ご予約をおとりください (ご都合が悪い場合は、ご相談させていただきます)
- ②お薬を静脈から投与し、約20分後に撮像を行います。撮像時間は約20分です
- ③結果は、3~4日後に、ご依頼頂いた先生へご返事いたします

ご予約、ご質問、詳しい説明をご希望の先生は下記までご一報下さい。

放射線科受付：0738-22-3256 (内線 265) 担当 上垣

地域医療連携室：0738-23-3921 FAX：0738-22-2008

E-mail: wakahou@wakayama2.hosp.go.jp

国立病院機構和歌山病院 放射線科

新しい生活習慣病COPD

国立病院機構 和歌山病院院長 南方良章



COPDは慢性閉塞性肺疾患の略語で、煙草により肺が壊れる進行性の病気であり、世界的に死亡率は急激に増加してきている。なかでも和歌山県は全国第2位の高い死亡率にあり、本県としても積極的に改善に取り組むべき疾患である。

日本人のCOPD患者数は500万人以上と推定されているが、診断されているのは22万人程度のみである。厚生労働省も積極的に取り組むべき生活習慣病として平成25年からCOPDを挙げている。診断には呼吸機能検査が必要ではあるが、検査自体も一般診療所ではあまり普及していないのも現状である。これに対し、COPDの認識向上目的に、呼吸機能検査結果に基づく肺年齢の算出方法が日本呼吸器学会から提示され、比較的認識し難い肺機能低下を実年齢との差をもって実感できるようになった。特に、COPDに至っていない健常者においても、喫煙者では肺年齢は実年齢より有意に高齢化しており、早期の禁煙推奨の意識向上のためにも役立っている。一方、COPDの死亡原因に最も影響を与える因子が、日常の身体活動性であるとの報告が近年なされた。我々の検討でも、COPD患者では健常者に比べ身体活動性は有意に低下しており、通常歩行程度以上の活動時間は、健常者の半分程度に低下していることが確認できている。禁煙、呼吸機能検査の施行に加え、COPDと診断された場合は、薬物治療とともに積極的な身体活動の向上が重要であると考えられる。



国立病院機構 和歌山病院
第8回 市民公開講座
 あなたの肺は今、何歳？
 ～ご存じですか“慢性閉塞性肺疾患”～

日時 平成26年6月21日(土)
 13:00～15:00(開場12:00～)

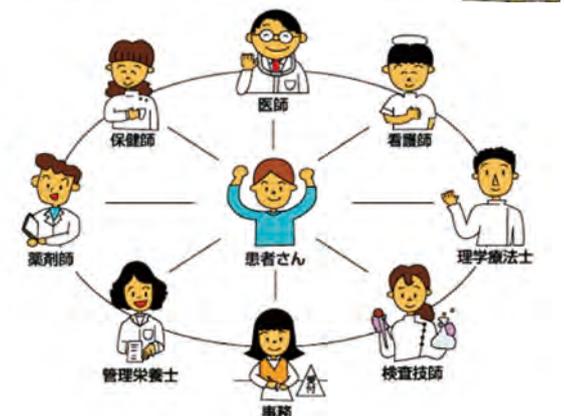
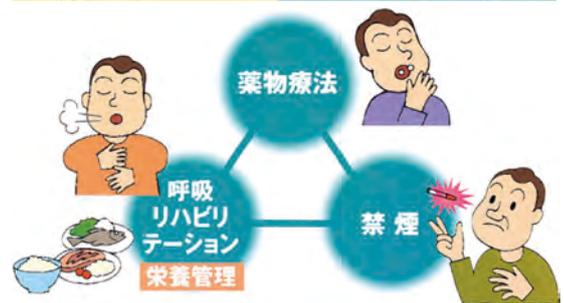
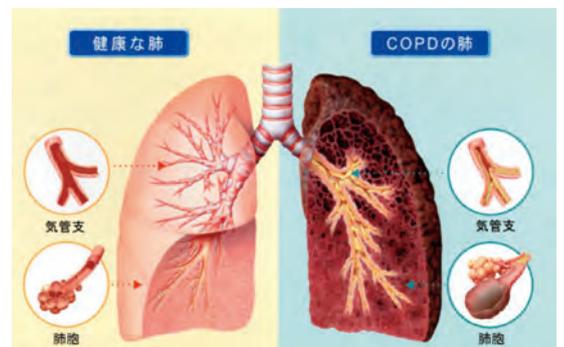
会場 御坊商工会議所 4階大会議室
 御坊市函350番地 ☎ 0738(22)1008
駐車場が限られています。お車は「乗り合わせ」でお越し下さい。

講演 「新たな生活習慣病“COPD”」
 和歌山病院 院長 南方良章
 「知っているつもりでも
 知らなかった、たばこの害」
 副看護師長 塩路好美

その他 「測定コーナー」「相談コーナー」を設置
 します。お気軽にお立ち寄り下さい。
 (12:00～12:50頃及び講演終了後)

参加無料

【主催】 独立行政法人国立病院機構 和歌山病院
 0738(23)3921 <http://www.wakayama-hosp.jp/>



第8回市民公開講座に参加して

臨床検査技師 東 佐知子



私は市民公開講座に参加して、スパイロメトリーを用いた肺年齢測定を行いました。肺年齢は1秒間に吐ける息の量（1秒量）を測定し、性別、年齢、身長から算出される1秒量の標準値と比べて算出されます。肺年齢が実年齢を大きく上回りますと慢性閉塞性肺疾患（以下COPDという）等、肺の病気ではと疑います。



Q 次の5つの質問で、COPDのチェックをしてください。

- Q1. あなたは40歳以上ですか？
はい・いいえ
- Q2. あなたは、現在、タバコを吸っていますか？
あるいは以前吸っていましたか？
はい・いいえ
- Q3. あなたは同年代の人に比べ息切れしやすいですか？
はい・いいえ
- Q4. あなたは1日に何度も咳をしますか？
はい・いいえ
- Q5. あなたは1日に何度も痰がでますか？
はい・いいえ

以上の質問で3つ以上はいと答えられた方は、できるだけ早くCOPDの検査を受けるようにしてください。

今回、聴講に参加されました皆様に講義前の時間をお借りし、肺年齢測定を実施しました。1秒量の測定は決して楽な検査ではありません。にもかかわらず参加者の皆様は目一杯がんばってくださいまして、「COPD」に対する関心の高さが見られました。

COPDは初期の段階では咳や痰、息切れといった症状が自覚しづらいとされています。測定結果が良かった方もそうでなかった方も肺の健康状態の参考とし、受診のきっかけとしていただければと思います。これからも呼吸器センターを有する和歌山病院の一員として皆様の健康維持、病気の早期発見に貢献できるよう努めていきたいと思っています。





		月	火	水	木	金	
外科	2 診	担当医 (予約のみ)	畑田 充俊	宮坂 美和子 (乳腺外来)	畑田 充俊	有本 潤司	
循環器内科	初診		尾鼻 正弘	担当医 (和医大)	—	豊田 康誠	—
	再診	3 診	楠山 良雄	—	—	楠山 良雄	—
		5 診	豊田 康誠	尾鼻 正弘	—	尾鼻 正弘	豊田 康誠
		4・6 診	—	—	—	—	—
神経内科	6 診	綾木 孝	—	河本 純子 (第2・4週)	—	河本 純子	
呼吸器センター	初診	1 4 診	柳本 立太	南方 良章	市川 朋宏	小野 英也	川邊 和美
	初診	1 5 診	—	田中 彩加	—	—	—
	再診	1 6 診	駿田 直俊	小野 英也	柳本 立太	赤松 啓一郎	—
	専門外来 (午後)	—	—	—	睡眠外来 駿田 (再診)	禁煙外来 乾 宏行 (第1・3週)	睡眠外来 駿田 (初診)
		—	—	—	COPD外来 担当医	赤松 啓一郎 (第2・4・5週)	—

※受付時間 8:30~11:30 診療時間 8:30~17:00

※再診については原則、予約制にしております。(急患についてはこの限りではありません)

看護師募集中！(①常勤・②非常勤)

- 募集人数 : ① ②ともに若干名
- 必要資格 : ① ②ともに看護師免許
- 勤務時間 : ① 1日7時間45分の交替制勤務(夜勤有)
② 応相談(1週最大32時間まで)
- 休日 : ①4週8休制度 ②勤務内容により応相談
- 勤務内容 : ①病棟看護業務
②夜勤専従、病棟・外来日勤等応相談
- 給与 : ①基本給:188,900円~
(短大3卒の場合) ※各種手当有
②時給:1,410円 ※交通費別途支給



院内宿舎・保育所あります！

ボランティア募集！

例えば・・・外来案内、創作(フラワーアレンジメント・押し花等)、図書(読み聞かせ・貸出等)



押し花



フラワーアレンジメント

お問い合わせは TEL:0738-22-3256 管理課 給与係長まで

独立行政法人国立病院機構和歌山病院

〒644-0044 和歌山県日高郡美浜町和田1138

院長/南方 良章 診療部長(内科系)/豊田 康誠
副院長/駿田 直俊 診療部長(外科系)/有本 潤司
呼吸器センター長/柳本 立太

<お問い合わせ>

TEL 0738-22-3256 (代表)

※夜間・休日は 0738-23-1506

FAX 0738-22-2008 (地域医療連携室)

<http://www.wakayama-hosp.jp/>